こんにちは。

私は任意団体で 12 年間、NPO 法人で 3 年目に入ります。

舟運・ふじみんの郷の、代表理事の堀江肇と申します。

よろしくお願いいたします。

今回は、活動拠点といたしまして新河岸川を流れております一級河川の総延長 34.6 kmで、ふじみ野市市内の 4.2 kmルについて、私たち、舟運・ふじみんの郷が管理をしております。

こちらは養老橋から見まして、だいたい活動拠点の距離数2kmを、赤線で書いてございます。

私たちは、水辺再生 100 プランにおきまして、埼玉県から認可を採択されまして、それで、その後のですね、管理をどういうふうにするかということで県と市、各周辺自治会は、私が最初やっておりました舟運・道の会、これはロードサポートでございます。

花と緑・美化活動グループ、生態系法グループ、新河岸川古市場グループ等、及び周辺の小学校と協力し、検討チームを設立いたしました。

それで、船着場につきまして遊歩道などを整備し、川が地域の憩いの場、交流の場、ウオーキング や散策を楽しめる環境の整備案を作りました。

それで平成24年の3月、水辺再生100プランの工事が完了いたしました。

こちらがですね。野草園を中心といたしまして、遊歩道の略図が書いてございます。

埼玉県で行う水辺再生 100 プランの一環として実施しております。

船着き場、遊歩道、公園などの整備等の様子をこちらに写真で撮ってございます。

この2011年は、遊歩道の整備をする前の写直でございます。

2012年の方は、整備が終わって立派な船着場等ができた後の写真でございます。

検討チームの構成する団体で、こちらで、私たちもどういう名前をつけたらいいのかというところで、 皆さんと、討論をいたしまして、舟運・ふじみんの郷という名前を付けさせていただきました。

それで活動を始めるのにつきまして、埼玉県、ふじみ野市と我々団体と3者協働協定に調印をいたしまして、それで、そのもとで船着場周辺、東側沿いの美化、保全等の活動をすることになっております。

こちらはですね、埼玉県はこういうところ、ふじみ野市はこういうこと、ふじみんの郷はこういうことで、 内容が書いてございます。

それに従いまして維持管理協定の締結をさせていただいております。

こちらが、維持管理提携のふじみ野完成記念式典といたしまして、ふじみんの郷管理協定締結式を行いました。

こちらには、県知事さんの下に副知事さんがおいでいただきまして、私の方で受けております。

こちらがですね、活動紹介といたしまして、新河岸川の美化活動を年2回、こちらですね、3月11月、こちらについては、各自治会、学校、地元企業、行政など共同で実施しておりますと。 近年、参加者が増えておりまして200名近くになっております。

この下の方は、一応、武蔵野銀行さんの助成金を活用いたしまして、草刈などに必要な備品を購入し、船着場、湿地帯、遊歩道の除草を、新河岸川による美化をしておるところでございます。

こちらがですね、植栽をしておるところでございます。

野草園と白山神社下斜面、現在の野草園と、こちら側の斜面地の花壇でございます。

こちらも、埼玉県のみどり自然課さんの補助金をいただきまして、こういうふうにお花等を植えさせて いただいております。

こちらはですね、地域住民とのイベント活動ということで、こちらにつきましては、福岡河岸まつり燈 籠飾りといたしまして、8 月の第 3 土曜日に開催をしております。

ただいまのところ、コロナ感染拡大防止のために、ちょっと燈籠飾りは中止をしております。

その代わりに、私達舟運・ふじみんの郷が主催といたしまして、燈籠飾りを行っております。

こちらの福岡河岸まつり燈籠飾りは中型バス2台で、上福岡駅東口から福岡河岸入口まで、2台のバスでピストン輸送をしております。

平成 30 年にはだいたいの 2000 名近いお客様がおいでいただきまして、JCOMの放映もしていただいております。

こちらはですね、鯉のぼりでございます。これは 4 月の 20 日から 5 月の 20 日まで、新河岸川の養老橋の下で、ご家庭でこいのぼりを飾ることができないので寄付しますと、それについては新河岸川の養老橋の下に毎年飾っているこいのぼりの中に含めてください、ということで、ご協力をいただいて、今年は 100 匹以上の鯉のぼりを飾ることができました。

それで、この鯉のぼりの飾りのときに、5 月の 1、2、3 かな、鯉のぼり祭りといたしまして、子供さんたちに、イオンのイオンリテールさんのご協力により、飲み物をいただいておりますので、そちらを子供さんたちにプレゼントして喜んでおります。

こちらは、小学校の環境学習支援活動の一環といたしまして、養老橋の上から眺めていただいて る子供さんたちと、あと、養老橋の下で、私たちの手づくりの看板を持って説明をしております。 こちらは、かたくりの、だいたい状況をですね、野草園の中に、かたくりを植栽するというプロジェクトの中で説明をしてあるものでございます。

それで、野草園の植栽現況と、いろいろとお花を植栽して、それで地域の人たちに、遊歩道を散歩をしていらっしゃる人々に楽しみを与えております。

それでこちらがですね、野草園の植栽してある位置を図面で表しております。

こちらは花ごよみとして、野草園の中で植えてある、お花がいつ頃、花を持つかということで、カレンダーに書いてございます。

こちらは、県の方の、やはり補助金を利用させていただいて、950 株のかたくりの植栽をするための 一応説明でございます。

こちらもやっぱり会議をしたりとか、植栽をするにつきまして肥料とかいろいろとございますので、そういう打ち合わせをしているところでございます。

こちらがですね、前段でございました上野台小学校さんの 2 年生、1年生のこちら植栽だけではなくて、湿地帯で虫取りをして、それで虫取りを最後の方に終わりましたら、あのカタクリを植栽するということでお願いいたしまして、生徒さんと先生、ご父兄の方々のご協力を得まして、カタクリを植えてございます。

こちらが、管理、観察面といろいろとございますが、野草園を初め、遊歩道の草刈をするために、 私たちの団体が頑張っているというところでございます。

こちら新河岸川のだいたい野草園や水辺 100 の遊歩道と、あと白山神社下の遊歩道、福岡河岸船着き場、その隣に湿地帯広場等がございますす。

それで、地域とのコミュニケーションということで、福岡河岸まつり、それと、こいのぼり、美化清掃とい

うだいたい3大の行事を構成しております。

あと、私たちも、地域活動センターの一環としております、写真、ふじみ野市の写真を、本庁舎の ギャラリーで写真展、それとあと、フクトピアで全館を借り切りまして、2 月に、地域活動センターの 登録団体であります活動報告会も参加をさせていただいております。

以上でございます。